



世界について、知るきっかけを提供したい！

～社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

セーブ・ザ・チルドレンは、1919年、イギリスで創設されました。国連から公式に認定された子供支援のための国際NGOで、現在、120カ国以上で活動しています。セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、1986年に設立され、教育、食糧支援・医療保健、子供の搾取と虐待防止、紛争と災害への緊急援助の4分野を中心に活動を展開しています。

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンでは、2003年から国内の子供たちのための教育活動も開始しました。今日までに、全国で約300か所、17000人の子供たちとともに、世界や日本の子供たちの現状などについての参加型学習プログラムを実施してきました。いまなぜ国内の教育支援なのか。教育支援事業「Speaking Out(スピーキングアウト事業)～みんなで話そう～」を開発した背景や、その中のひとつである「Hi5ポスター教材」を活用した取組について、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの西口さんにお話を伺いました。



セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン西口さん

<国内の教育支援事業に取り組み始めた経緯>

「2003年から国内の教育支援事業を開始したのは、私たちが海外で取り組んできた“貧困や紛争などの課題と向き合い、子供たちが安心・安全に暮らせる社会をつくる”という私たちの役割が、現代の日本の子供たちを取り巻く様々な課題と強く関連していると考えたからです。」西口さんは、国内で教育支援事業に取り組み始めた経緯を語りました。

「『Speaking Out』では、私たちは参加者に、世界や身近な日常生活について子供たち同士で意見を交換しながら考えるきっかけにしてもらうことを大切にしています。プログラムに参加した子供から、『今この現実を知ったからこそ、これからは自分も考えたいし、伝えたいと思った。』という言葉があり、嬉しく思いました。」

東京都では、2008年度には44件（うち小学校11件、中学校8件、高等学校15件、保育所などその他10件）、計696人が参加しています。都立北多摩高校では、「奉仕」の授業の中で市民活動センターたちかわのコーディネートのもと「Child to Childプログラム」（セーブ・ザ・チルドレンのワークショップを受講した子供たちが、他の子供たちに世界のことや自分のことを伝えていくプログラム）が実施されました。

<「Hi5ポスター教材」を活用した実践>



Hi5ポスター教材（写真は、一国際協力・緊急支援）

子供たちが世界の現状や国際協力について知ることを目的とした「Hi5ポスター教材」を、5年間の経験をもとに開発しました。イギリスでは、ハイタッチ（喜びを表す表現）のことをHi5と呼びますが、子供たちに楽しんで参加してもらうことを願いこの名前が付けられているそうです。

ポスター教材は、「世界の現状」、「難民」、「紛争下の子ども」、「緊急支援」、「貧困」、「教育」、「保健」などの内容を扱う全10

シリーズから成っています。絵や写真を多くし、子供の目線に立つことを心がけて制作されています。

<協働という更なる広がりを求めて>

今後の取組について、西口さんは次のように話しています。「近年、行政と企業、企業とNPOなど、様々な場面でコラボレーションという言葉が聞かれるようになりました。協働という新しい考え方のもと、東京都の多様なリソースを活かして、企業や行政、そして、私たちのようなNPO／NGOがネットワークを強化し、より多くの子供たちに、インパクトのある事業を提供していきたいです。」

「今後は、より多くの方々に、『Hi5ポスター教材』をご活用いただき、地域に根差した形で、世界の現状や国際協力活動について、子供たちの理解を広めていきたいです。そこで、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンでは、ポスター教材の販売や教材の使い方に関する研修も、御要望に応じて展開していく予定です。ポスター教材を活用した授業や学習活動の実施に御興味をお持ちの先生方、コーディネーターの方は、お気軽にお問い合わせください。」

Hi5ポスター教材「緊急支援」の場合



- 世界で起きている災害等の緊急事態における子供たちの状況を身近に感じてもらう。
- グループワークを行い、どのような支援が必要なのか考える。
- 物資支援などの短期的な支援だけではなく、子供たちの視点に立った長期的な支援活動の重要性を学ぶ（子供たちが安心できるような遊び道具／場所の提供や、子供自身にどのような支援が必要か尋ねる活動など）。

Hi5ポスター教材を活用したプログラム実施風景

キッコーマンと国際協力NGOの協働プログラム「親子の「食＆国際貢献ボランティア」体験より（キッコーマン主催、2009年3月29日実施）



【連絡先】社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
千代田区内神田2-8-4-4F 電話 03-6859-6869
<http://www.savechildren.or.jp>